

柔軟な思考と姿勢で持続可能な社会の実現を目指す

一般社団法人
パチンコ・パチスロ社会貢献機構
代表理事

宮廻 正明



皆様方におかれましては、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。日頃より、一般社団法人 パチンコ・パチスロ社会貢献機構に温かいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私事で恐縮でございますが、昨年6月、前任の宮田亮平氏から代表理事の職を引き継ぎ、早くも一年が経過しました。私は、当機構の前身である全日本社会貢献団体機構の名誉会長を務められました平山郁夫先生に師事し、先生がライフワークとされた優れた文化財や芸術文化を後世に伝える「文化財赤十字」活動のお手伝いをさせていただくとともに、自らも最新のデジタル技術を駆使して文化や芸術を継承する「クローン文化財」の制作に取り組んでまいりました。こうして私が当機構の代表理事に就かせていただきましたのも、平山先生のご恩の賜物と感謝しております。今後とも、微力ながら精いっぱい努力する所存でございます。

さて、2020年初頭から長く続いた新型コロナウイルスの感染拡大が下火となり、ようやく日常が戻りつつありますが、その間、遊技業界も大変な影響を受け、非常に厳しい状況が続いております。そうした状況下においても、業界を挙げて社会貢献活動に対する取り組みを積極的に行っています。これまでに当機構では、学術・文化の振興、命を大切に研究・活動、子どもの健全育成、地域コミュニティ活性化などの分野で活動する団体に加え、2011年以降は東日本大震災をはじめ、日本各地で続発する自然災害からの復旧・復興支援に取り組む団体、さらに2019年からは業界の喫緊の課題ともいえる「パチンコ・パチスロ依存問題の予防や解決に取り組む事業・研究」への助成を実施しております。また最近では、世界的な課題とされている「SDGs(持続可能な開発目標)」に掲げられている「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」の実現に資する活動への支援にも取り組んでおります。併せて、遊技業界が都道府県組合・支部組合・組合員ホール単位で行っている優れた社会貢献活動に対する顕彰も継続して実施しております。

今後も当機構では、時代を見据えた柔軟な思考と姿勢の下、持続可能な社会の実現に向け、各種の事業に取り組んでいく所存です。皆様のより一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

POSCの活動この1年

(2023年1月～12月の主な活動)

1月

■2022年度第4回常任幹事会を開催

3月

■2022年度第3回理事会

- ①2023年度助成事業の選考について
- ②2022年度決算見込みについて

■2022年度第5回常任幹事会を開催

4月

■監事会を開催

■社会貢献活動審査委員会

■2023年度第1回理事会

- ①2022年度事業・決算報告について
- ②2023年度助成事業について
- ③2023年度事業計画(案)について
- ④2023年度収支予算(案)について
- ⑤第18回社会貢献大賞の審査結果について

6月

■2023年度第2回理事会

- ①代表理事選定について
- ②新役員体制について
- ③社会貢献活動審査委員会委員の選任について
- ④共同助成の1件増加に伴う助成金額の変更に
ついて

■2023年度定時社員総会

- ①2022年度事業・決算報告について
- ②2023年度事業計画(案)について
- ③2023年度予算(案)について
- ④役員報酬について
- ⑤社員の経費負担について
- ⑥2023年度助成事業の選考結果について
- ⑦第18回社会貢献大賞の審査結果について

■第1回常任幹事会を開催

7月

■第18回社会貢献大賞表彰式・2023年度助成金贈呈式を開催

■社会貢献活動年間報告書「POSC's 2022」を発行

9月

■第2回常任幹事会を開催

11月

■第3回常任幹事会を開催

■2024年度助成事業募集開始

12月

■2023年社会貢献・社会還元の実施調査

■第19回社会貢献大賞の募集

